

1. 北海道（地域別調査機関：株式会社北海道二十一世紀総合研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北海道)	◎	家電量販店（経営者）	・エアコンの販売が好調を維持しており、今後も好調な状況が続くとみられる。
	○	商店街（代表者）	・当商店街は、夏祭りのメイン会場となっていることから、今後、地元客、帰省客、観光客の来街が増えると思われる。それに伴って、業種全体的に売上が伸びることになる。特に飲食店や土産店では前年以上の売上が期待できる。
	○	一般小売店〔土産〕（経営者）	・国内観光客は減少しているものの、東南アジアなどの外国人観光客が増加することで、今後の景気はやや良くなる。ただし、歴史のある街として、一層の努力が必要である。また、零細企業の多い当地においても、従業員確保に向けてベースアップを行う企業が多くみられることもプラスである。
	○	一般小売店〔土産〕（経営者）	・今は旅行疲れのような傾向が若干みられるが、これから夏を迎えて、観光などで人が動き始めるとみられる。来道者が増えてくことで、当店の売上も比例して増加すると期待できるため、今後の景気はやや良くなる。航空会社やホテルが様々なキャンペーンを行うとみられることもプラスである。
	○	一般小売店〔酒〕（経営者）	・売上の基調が力強さを取り戻しており、今後の売上の増加が期待できる。
	○	百貨店（売場主任）	・インバウンドを始めとした観光客の増加が見込まれる。物価高の影響で、今後も客単価の低下傾向は続くと思われるものの、それを上回る来客数の増加が期待できる。
	○	スーパー（店長）	・インバウンドなど、観光需要が引き続き伸びている。これから観光のトップシーズンを迎えるため、今後の景気は若干ながらも回復することになる。
	○	乗用車販売店（従業員）	・今後については、新型車の販売が始まり、試乗もできるようになるため、間違いなく販売が上向くことになる。ただし、納車は先になってしまうため、売上面ではやや厳しい状況となることも考えられる。
	○	乗用車販売店（従業員）	・物価は上昇しているが、今年はベースアップを行っている企業が多く、これまでよりも欲しい物を購入しやすい環境になると期待している。旅行を計画している社員も多く、夏を迎えて、景気はやや良くなる。
	○	旅行代理店（従業員）	・電話やWebでの問合せ件数が増えていることから、今後の景気はやや良くなる。
	○	タクシー運転手	・これから7月にかけて、祭りや音楽フェスティバルなどのイベントが予定されていることから、今後、来客数が多少は増えることになる。
	○	観光名所（従業員）	・劇場アニメの舞台となったことでファンの聖地巡礼が期待できるほか、豪華客船の寄港増加による効果を期待できる。今後については、当店の来客数増加に加えて、当地での活発な消費行動を期待できる。貸切観光バスにおける乗務員配置の一層の厳格化によって、稼働率が低下し、団体客の利用が停滞することも懸念されるが、全体的な景気はやや上向くことになる。
	○	その他サービスの動向を把握できる者〔フェリー〕（従業員）	・前年と比べて、航空機との接続ダイヤが改善されていることから、今後の輸送量の増加が期待できる。
	□	商店街（代表者）	・外国人観光客の動きがやや落ち着き、前年ほどの爆発力がみられなくなっている。ただし、前年の状況は出来過ぎな面があり、全体的には、今後も好調な状況が続くことになる。
	□	百貨店（販売促進担当）	・夏を迎えて、来街者の増加が見込まれる。ただし、物価の上昇が続いていることから、今後も客の購買意欲は高まらないとみられる。
□	コンビニ（エリア担当）	・消費者の生活防衛意識が日に日に強くなっている。打開策も見つからないため、今後も景気は変わらない。	
□	衣料品専門店（経営者）	・今後も過度な水準の円安が続くとみられることから、景気は変わらない。	
□	衣料品専門店（エリア担当）	・来客数、買上点数の動きが鈍化しているものの、客単価が前年を上回って推移している。こうした状況は3月からそれほど変わっていないため、今後も景気は変わらない。	

□	乗用車販売店（経営者）	・新車の受注残があるため、今後も安定した売上が見込めるものの、新車受注、中古車販売の動きが鈍化していることは気掛かりである。地域性もあって、観光関連の動きは活発になるとみられるが、個人消費は弱い動きが続くことになる。
□	乗用車販売店（従業員）	・多少は景気が良くなっているが、景気が一段と上向くような要因が見当たらないため、今後も景気は変わらない。
□	自動車備品販売店（店長）	・食品など、様々な物の価格がいまだに上昇しているなか、6月請求分からは電気料金も上がってくることになるため、客の買い渋りが増えることになる。
□	住関連専門店（役員）	・前年と比べて売上が大きく増加するような要素がみられないことから、今後も景気は変わらない。
□	その他専門店〔造花〕（店長）	・道外への販売やインターネット販売への問合せが増えている一方で、対面販売の状況が芳しくない。そのため、全体的にみると、今後の景気が上向くことは余り期待できない。
□	高級レストラン（スタッフ）	・飲食店においては、一部の観光地で外国人観光客の利用が多くみられるが、それ以外は地元客が中心のため、外国人観光客による恩恵は少ない。また、電気・ガス価格激変緩和対策事業が終了すること、食品などの物価がますます高騰していることから、外食機会の激減も懸念される。飲食業の経営環境はぜい弱であり、社会不安が高まるなか、今後の景気が上向くとは考えにくい。
□	高級レストラン（スタッフ）	・商品の値上げが続いていることから、客の消費意欲が今よりも上向くことは考えにくい。
□	旅行代理店（従業員）	・夏の繁忙期を迎えて、国内客及び外国人観光客による観光需要の伸長が期待できる。一方、帰省などの生活需要については、前年一気に回復した反動で、今年の需要が抑制されることが懸念され、先行き不透明な状況にある。
□	旅行代理店（従業員）	・現状、景気が上向くような材料が見当たらないため、今後も変わらないまま推移する。
□	旅行代理店（従業員）	・インバウンドが増えているものの、それにより国内の旅行会社がビジネスとして収入を得ることは困難なため、恩恵を受けることはない。日本人の旅行は低迷が続いていることから、今後も景気のやや悪い状態は変わらない。
□	タクシー運転手	・今後の客の動きがどうなるか今一つ判断が付かない。夏を迎えて、様々なイベントなどが行われるため、どのような動きが出てくるかを注視している。
□	観光名所（職員）	・物価が高止まりしており、今後、下がっていくような要因も見当たらないことから、景気は変わらないまま推移する。
□	美容室（経営者）	・今後、電気料金やガス料金の負担が増えることから、客が出費を控える傾向は続くことになる。ただし、暖かい日が増えてきたことで、客の来店周期が若干短くなっていることはプラスである。
□	住宅販売会社（経営者）	・建売住宅の在庫消化にはもう少し時間が掛かるとみられる。原材料価格は徐々に低下しているが、住宅着工数が増えるのはもう少し先のことになるため、今後も景気は変わらない。
□	住宅販売会社（従業員）	・建築コストが下がる見込みがないなか、住宅ローンの金利上昇が見込まれる。今後については、消費者の購入マインドにどのような影響を与えるかが問題となってくる。
▲	商店街（代表者）	・政治の混乱が続いていること、円安が一層進行していることから、当分は景気が良くなることを見込めない。
▲	一般小売店（経営者）	・物価高や円安について、先の見えない状況にあるなど、景気が上向く要素がない。
▲	スーパー（店長）	・生活費の負担が増えていることから、客の節約志向が強まっている。物価が上昇しても、賃金には余り反映されていないことから、今後の景気はやや悪くなる。
▲	スーパー（店長）	・現状のままでは、今後も来客数が余り伸びないとみられることから、景気はやや悪くなる。商品を1点でも多く買ってもらえるような取組、価格を少しでも抑えるような取組を行っていくことが必要である。
▲	スーパー（店長）	・商品の価格がいまだに上昇していること、電気・ガス価格激変緩和対策事業が終了することから、客の購買行動はますますシビアになる。

	▲	スーパー（企画担当）	・こここのところ、客の買上点数が減少傾向にある。7月請求分から家庭向け電気料金の補助金がなくなることが発表されたこと、円安の影響で物価高が続いていることから、実質賃金がプラスになるか微妙な見方が出てきており、実際の消費動向にも少なからず影響が出始めている。
	▲	スーパー（企画担当）	・今後については、電気・ガス価格激変緩和対策事業が終了することから、コスト増加に伴う物価上昇が懸念される。それにより、買上点数がますます落ち込むことが見込まれる。
	▲	スーパー（役員）	・今後については、電気料金の補助金がなくなることに加えて、食料品などの値上げが続くことも見込まれる。値上げに関する報道も多いことから、客の節約志向はますます強まることになる。
	▲	コンビニ（エリア担当）	・6月以降、消費者、企業共、電気料金の負担が増えることになるため、今後の景気はやや悪くなる。
	▲	コンビニ（エリア担当）	・今年に入って、乗客数の減少が続いていることから、今後の景気はやや悪くなる。
	▲	コンビニ（店長）	・電気料金の補助金が終了することから、客がより価格の安い商品を買うようになるとみられる。このため、コンビニにとっては不利な状況となる。
	▲	家電量販店（店員）	・エアコンの販売台数が落ち込み始めていることから、今後の景気はやや悪くなる。
	▲	乗用車販売店（経営者）	・生活面での負担増について、中所得者層以上への影響は少ないとみられる一方で、低所得者層の購買意欲が上向くことは考えにくい。一時的な減税の効果だけでは、景気が持続的に上向くことにはならない。
	▲	その他専門店〔医薬品〕（経営者）	・現状から、今後の乗客数の増加は期待できない。景気を上向かせるためには、何らかの仕掛けが必要である。
	▲	高級レストラン（スタッフ）	・物価の上昇傾向が続いている一方で、賃金が増えているとの話が余り聞こえてこないことから、今後の景気はやや悪くなる。
	▲	タクシー運転手	・物価と収入のバランスが崩れていることから、売上を維持するには、地域のイベントなどを通じて人流が活性化することが必要である。ただし、今後については、イベントに乏しい時期であるため、景気はやや悪くなる。
	▲	通信会社（企画担当）	・客を獲得するための人的コストが増えている一方で、人材不足を補えていない状況にあることから、景気は現状のまま変わらない。
	▲	美容室（経営者）	・物価高や円安、労働力不足を解決できるような要因が見当たらないため、今後も景気は変わらない。
	▲	住宅販売会社（経営者）	・実質賃金の低下が、分譲マンション市場に深刻な影響を与え始めている。客の所得は以前よりも増えているが、生活防衛意識が強まっており、分譲マンションの購入予算も絞るようになってきている。以前よりも低価格の分譲マンションを購入する傾向がみられるため、今後の景気はやや悪くなる。
	×	商店街（代表者）	・物価上昇に賃上げが追いつかない状況にあり、6月からの定額減税の効果も余り期待できない。やはり消費税の減税が最も効果的だと考えられる。
	×	スーパー（店長）	・今後も円安が続くとみられるため、それに伴って物価も上昇していくとみられる。
	×	衣料品専門店（店長）	・景気は下向いている。物を新しく買おうという動きがなかなかみられず、買換え以外での購買意欲が減退している。
	×	観光型ホテル（経営者）	・必要以上のオーバーツーリズム対策、物価の高騰、金利の上昇、経済対策の遅れ、航空燃料の不足による国際便の受入れ制限など、悪材料ばかりであり、集客に勢いがみられないことから、今後の景気は悪くなる。こうした状況は全道的にみられており、早期の対策が必要である。
	×	タクシー運転手	・当地では、前年以降、大型店が4店舗から1店舗に減少したことから、買物客の移動がみられなくなった。そのため、今後の景気は悪くなる。買物という消費行動が減っていることから、地域経済に与える影響も大きなものとなっている。
企業 動向 関連	◎	—	—
(北海道)	○	建設業（経営者）	・今後については、受注が進み、稼働が上向くことになる。円安や時間外労働の上限規制など、今後に向けての不安材料もあるが、現時点ではそれらの影響は不透明である。

	<input type="radio"/>	通信業（営業担当）	・半導体製造企業の進出効果、国内外からの観光客の回復、定額減税による消費意欲の喚起などの好材料があるため、今後の景気は現状よりもやや良くなる。
	<input type="radio"/>	金融業（従業員）	・今後については、インバウンドや国内客の増加が見込めることもあって、個人消費が回復すると期待している。また、今春の賃上げが実際の給料に反映されるようになることで、消費者マインドが改善することも期待できる。
	<input type="radio"/>	その他サービス業〔ソフトウェア開発〕（経営者）	・社員が増えていることから、今後、受注量が増えることを期待している。
	<input type="radio"/>	その他サービス業〔建設機械リース〕（営業担当）	・企業の投資計画などから、国内の建設投資は、当面堅調に推移するとみられる。また、建設業全体で、価格の適正化に向けた対応が進むとみられることもプラス材料である。
	<input type="checkbox"/>	農林水産業（経営者）	・温暖化が進んでいることで、2024年産の果実への影響を懸念する声は既に上がり始めている。温暖化対策や鮮度保持対策への取組が急務である。
	<input type="checkbox"/>	食料品製造業（従業員）	・受注量が増えるような要因が見当たらないことから、今後も景気は変わらない。
	<input type="checkbox"/>	食料品製造業（従業員）	・価格改定から1年が経過し、改定後の価格が取引先に受け入れられていることから、今後も景気は変わらない。
	<input type="checkbox"/>	建設業（従業員）	・民間事業の設計案件で規模縮小の動きがみられること、官庁事業の設計案件で小規模事業が多いことから、設計対応できない案件が増えている。ただし、影響が出てくるのは来年度以降の工事となるため、当面景気は変わらない。
	<input type="checkbox"/>	建設業（役員）	・当面、フル稼働状態が続く見通しに変わりはない。ただし、円安や資材価格高騰による建設コストの上昇から、建築計画が見直しとなり、予定していた受注時期が未定となる案件も出てきた。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（営業担当）	・トレーラー輸送の取扱台数は、前年から8%程度の減少となっている。値上げによる輸送単価の上昇により、何とか収支は保っているものの、これから取扱量が増えてこなければ、徐々にコスト負担が増すことになる。紙・パルプ、生乳は少しずつ上向いているものの、今年の農産食料品の生産が始まるまで、取扱台数の増えにくい状況が続くことになる。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（支店長）	・荷主への値上げ要請について、承諾されない部分もあるため、貨物量が増えても、利益がそれほど増えないことが懸念される。
	<input type="checkbox"/>	司法書士	・これから雪が降るまでの期間は、取引量がある程度増加するとみられるが、円安や世界情勢の影響により、原材料価格の高騰が続くとみられるため、全体的には低水準のまま、微増微減を繰り返しながら推移する。
	<input type="checkbox"/>	司法書士	・相続登記の受注件数は、しばらくの間高止まりするとみられるものの、不動産の売買、新築における新規案件の引き合いが今一つ伸びていない。プラスとマイナスの両面があるため、今後も景気は変わらない。
	<input type="checkbox"/>	その他非製造業〔鋼材卸売〕（従業員）	・現在の環境から、今後の景気は、同じような状態が続くか、少しずつ悪くなるとみられる。働き方改革などの影響も、今後に向けての懸念材料である。
	<input type="checkbox"/>	▲	・円安が続いていることで、全体的な値上げ傾向に歯止めが掛からない。そのため、今後の景気はやや悪くなる。
	<input type="checkbox"/>	×	—
雇用 関連	<input type="checkbox"/>	◎	—
	<input type="checkbox"/>	○	*
(北海道)	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・企業の人材ニーズは引き続き増加傾向にある。新年度を迎えても、業容拡大に向けて、採用の手を緩めるようにはみえないことから、今後も景気は変わらない。
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（編集者）	・中小企業が多いという地域性から、物価上昇に賃上げが追い付いておらず、消費の停滞感がみられる。そのため、今後も景気は変わらない。
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（編集者）	・一層の物価高による消費の冷え込みが懸念される。求人件数の減少が落ち着くような要因もみられないことから、今後も景気は変わらない。
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（編集者）	・9月に大型商業施設のオープンを控えていること、大規模イベントの開催などで観光客の入込が期待できることから、今後も景気は変わらない。

□	職業安定所（職員）	<p>・当地における月間有効求人数は、12か月連続で前年を下回っている。ただし、産業や業種によってその度合いは異なっている。今後については、物価上昇が続くなか、経済活動、消費行動の状況がどうなるかで変わってくる。状況によってはいまだ先を見通せない状態となることも懸念される。</p>
□	職業安定所（職員）	<p>・新規求職者数は増加したものの、有効求職者数はほとんど変わっていない。新規求人数は減少しているが、業況堅調な事業所においては、求人がコンスタントに出されている。一方、人手不足を感じながらも、物価の高騰などによる事業環境の悪化を懸念して、求人を控えている事業所もみられる。求人数の減少が景況感の悪化に直結しているとはいえない状況にあるため、今後も景気は変わらない。</p>
□	学校〔大学〕（就職担当）	<p>・物価上昇による消費者マインドの低下、コスト高による企業業績の悪化など、今後に向けての懸念材料があるため、今後も景気は変わらない。</p>
▲	求人情報誌製作会社（編集者）	<p>・輸出など、海外との取引を行っている企業を除けば、先行きへの不透明感が強まっている。そのため、今後の景気はやや悪くなる。</p>
×	*	*